

中国観音靈場会 観音だより

観音ラブレター

No.55

中華人民共和国・観音淨土 普陀山友好交流団参報告

●編集・発行 中国観音靈場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137



十月九日、尖閣問題で大きく揺れる中、上海空港で交流団員十三人と初顔合わせしたが、旅慣れ左方々ばかりの様子に先ずは一安心。高速道で上海から五時間、「この〇〇は世界一で…」と、何度もなく説明を受けながら朱家尖に到着。陽も落ちていたが相変わらず船は満員で、観音信仰の深さと広がりの一端を垣間見る思い。

「日本僧・惠萼大師」と一番縁の深い不肯去觀音から持参した「普陀山写経」五百巻を普陀山開祖

へ奉納し、他の参拝者に遠慮がちに、しかし声高らかに読経した。

佛教協会会长道慈法師は出張中の事で、一番の大寺、法雨禪寺住職の信光法師を表敬訪問。師は体調不良にも拘らず、賓客用の応接間で手厚い対応を頂き団員一同恐縮。別れ際に「今年は実現しなかつたが、また日本に行きたい。靈場会と信者の皆さんに宜しく」との事で、長い交流が育んだ友情を感じて胸を熱くした。

翌日、寧波の香山寺住職、佛祥法師を表敬訪問し精進鍋のお接待を受ける。師は三十五才で普陀山南海觀音住職から転出し、わずか七年で山を切り開いて想像を絶する大伽藍建立に着手。まだ道半ばながら師の手腕と威徳に敬服。

十二日、西安の現地ガイドさんが「中国は経済では成長したが、精神・文化面は日本に三十年立ち遅れている。見守ってほしい」との言があり少々驚く。青龍寺に参拝の後、飛行機を乗り継いで最終目的地の敦煌へ。莫高窟や榆林窟は変えようもないが、訪れる度に街の人も大きく変わり、ここでも中国パワーに圧倒される。

正直、一抹の不安を抱いて訪中致しましたが何のトラブルもなく、大変楽しく、且つ観音さまをご縁として結ばれた絆を再確認した一週間でした。ご心配をおかけした皆様や、関係各位に厚く御礼申し上げます。

団長 第一番札所 西大寺 坪井全広 合掌

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

中国観音靈場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思いますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

年会費 ▶ 2,000円
期 間 ▶ 1ヶ年 (例) 平成24年12月3日振込の場合は、平成25年1月1日から平成25年12月末までとなります。
特 典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
 ②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
 ③入会初年度は、中国観音靈場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
 ④毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
 ⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは

中国観音靈場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563中国観音靈場先達会
高田 悟

普陀山友好交流団参

中国観音靈場会第二十二回普陀山友好交流団参は一番札所西大寺 坪井団長様他十二名強い逆風の中訪中観音様のお導きで「信仰と友好の灯」を欠かす事なく平穏無事終始和やかで心に残る有意義な参拝となりました。

普陀山は観音聖地「信仰の島」平穏無事で現地参拝者は毎回の参拝時と変わらない視線で大過なく観音様のご加護の下参拝できました。南海大觀音始め不肯去觀音院、芸術長廊石仏、紫竹林禪寺、普濟禪寺、法雨禪寺(信光法師様が応接間で歓談接待下々り記念撮影)、宝陀講寺の順で読經・参拝成就できました。

四年振りで懐かしく大きく様変わり目を見張る事ばかり「宝陀講寺」建立、広大な雄姿が聳え立ち、圧倒され階段が多くたが寺内眺望での順で読經・参拝成就できました。

い川柳に「死ぬことを忘れていてもみんな死に」と詠まれているよう、避けたい話題ではあります。が、これは誰と逃れられません。あなたや私は死んだらどこへ行くのでしょうか。死出の一人旅に、

觀音ひろば

Q 死んだ先には何がありますか？

(62歳・女性)

A

およそ生あるものは、必ず死を迎えるに決まっています。古せん。人間もまたしかりです。古い川柳に「死ぬことを忘れていてもみんな死に」と詠まれているよう、避けたい話題ではあります。が、これは誰と逃れられません。

あなたや私は死んだらどこへ行くのでしょうか。死出の一人旅に、

充実した時を過ごし、観音様のお導きを願い名残尽きない普陀山を後にし、天童寺参拝を洞春寺様と一緒に緒させて頂いた後、帰国の途に就きました。催行に際し関係各位のご配慮を頂きました心よりお礼申し上げます。オフィス華林によるガイド増員万全を尽くして頂き感謝申します。ガイド増員万全を尽くして頂き感謝申します。粗文で報告させて頂きます。

こそ、共に真剣に考えましょう。

合掌

地獄や極楽はあると思いますが、鼻で笑っている人がいても、本当に地獄や極楽があつたらどうしますか。不信心と決め込んで、死んでから後悔するようなことはないですか。生かされている今だからこそ、共に真剣に考えましょう。

歳末の掃除を先ず書棚から始めると、南禪寺派管長・中村文峰老師の『觀音力』を見つけ読み返す。觀音經を禅的視点から端的に語られる本書で福不唐捐や福聚海無量の「福」は自力を成す力、他力を成す力であり、延いてはそれが妙智力であり觀音力であると説かれてあられた。△本年も残す所僅かとなりました。皆様へ福の到来を祈念しご挨拶とさせて頂きます。良いお年をお迎え下さいませ。

(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

編集後記

鳥 取 県	島 根 県	山 口 県	広 島 県	岡 山 県
第三十三番 特別靈場	第十二番 第三十番 第三十一番 第三十二番 第三十三番	第十九番 第二十番 第二十一番 第二十二番 第二十三番 第二十四番 第二十五番 第二十六番 第二十七番 第二十八番 第二十九番 第三十番 第三十一番 第三十二番 第三十三番	第十番 第十一番 第十二番 第十三番 第十四番 第十五番 第十六番 第十七番 第十八番 第十九番 第二十番 第二十一番 第二十二番 第二十三番 第二十四番 第二十五番 第二十六番 第二十七番 第二十八番 第二十九番 第三十番 第三十一番 第三十二番 第三十三番	第一番 第二番 第三番 第四番 第五番 第六番 第七番 第八番 第九番 第十番 第十一番 第十二番 第十三番 第十四番 第十五番 第十六番 第十七番 第十八番 第十九番 第二十番 第二十一番 第二十二番 第二十三番 第二十四番 第二十五番 第二十六番 第二十七番 第二十八番 第二十九番 第三十番 第三十一番 第三十二番 第三十三番
大觀摩	三長	大清	一大	向千
尼	大	鰐	功	西淨
佛	清	神	龍	明
谷	水	多	洞	蓮
樹	樹	觀	漢	法
淵	淵	大	般	木
定	定	三	佛	誕
門	門	神	向	正
陀	陀	多	千	餘
音	音	觀	西	西
尼	尼	大	淨	國
佛	佛	功	明	土
谷	谷	龍	蓮	王
樹	樹	洞	法	通
淵	淵	漢	木	台
定	定	般	誕	界
門	門	佛	正	山
陀	陀	向	餘	慶
音	音	千	西	大
尼	尼	淨	淨	慶
佛	佛	明	明	慶
谷	谷	蓮	蓮	大
樹	樹	法	法	慶
淵	淵	木	木	慶
定	定	誕	誕	慶
門	門	正	正	慶
陀	陀	餘	餘	慶
音	音	西	西	慶

ご案内

当山は厄除けの鎮守である瑜伽大権現をお祀りするお山です。三万坪の境内には、総本殿をはじめ、觀音堂、權現堂、大師堂、多宝塔など多くのあ堂が建ち、江戸時代には備前藩主・池田侯の祈願寺として藩主自らご参拝されました。春は桜、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色と当山の歴史の説明や法話をを行なつてあります。是非、お参り下さい。

合掌



寺院短信
第六番札所
(岡山県倉敷市)
瑜伽山 蓮台寺



当山では月に一度、第三火曜日の午後『寺子屋みたき』を開講しております。年に渡つて、仏教の歴史、お釈迦様の生涯、大乗佛教の思想、『般若心経』の読解、仏像の見方などのお話をして、仏教の醍醐味を味わつて頂くことにしております。

講師を務めるのは当山住職で、話が脱線して元に戻らないといふことが多発してなかなか先に進みませんが、仏教の深遠な世界を知つて頂く機縁となつてはいるはずだと講師は申しております。

四月に始まり翌年三月までの一年間が一単位となつており、受講の申し込み受付は毎年三月初旬です。仏教のちょっと詳しい話をあ聞きになりたい方は遠慮なくお越し下さい。

寺子屋みたき

寺院短信
第十三番札所
(広島県広島市)
龍泉山 三瀧寺

本年三月より、本堂・庫裡の大改修工事を始めてあります。工事完了は平成二十六年の予定です。ご参拝の皆様には何かとご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

尚、当分の間本堂内でのお勤めが出来ません。ご参拝の折には、庫裡持仏間にてお勤め下さい。

また改修工事にあたり、『瓦寄付』願い申し上げます。

お断りと瓦寄付のお願い

平成の大改修工事始まる!

◎瓦寄付一口 三千円

寺院短信
二十一番札所
(島根県浜田市)
亀甲山 多陀寺

のご志納を募つてあります。何卒ご協力を賜り、当山のご本尊様とのご縁を深めていただきますようご案内申し上げます。

合掌

寺院短信
第三十番札所
(鳥取県倉吉市)
打吹山 長谷寺

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。

寺院短信

第三十番札所
(鳥取県倉吉市)

打吹山 長谷寺

毎年一月第二・土曜日・日曜日(平成二十五年は、二月十六日(土)・十七日(日))に本尊(十一面觀世音菩薩)を御開帳し、諸願成就を願う護摩法要二座、十六日二十四時には一年の福を授かる「牛玉授け」の行事を厳修します。

翌日、町では「初観音市」が開かれ、近郊の農家の方が農閑期に作られた農具(ざる・カブなど)を売り出します。

また町内の各店も協賛し年一回の赈わいを見せ、雪多い山陰の春を告げる風物詩となっています。

冬の小京都といわれる倉吉。温泉・松葉ガーデンをたのしむ観音旅にお越し下さい。



寺院短信
第二十番札所
(山口県萩市)
靈椿山 大照院

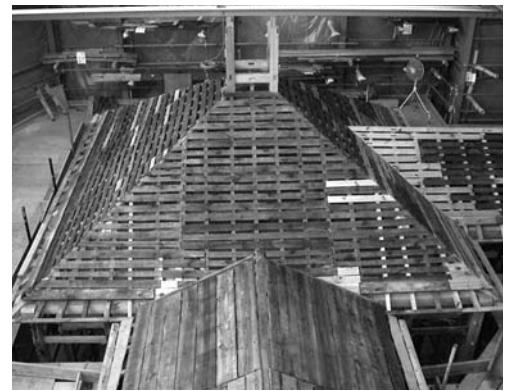
ご案内

毛利家菩提寺として知られる当山の伽藍は二百六十年前に建造されたもので、総じての建物が大変傷んでおり、現在順番に修復工事中で、すでに重要文化財の鐘楼門は完成いたしました。本堂や参拝通路で、ご参拝の皆様にはご迷惑をお掛け致しております。今、文化財として修復をしておきますと三百年前までこの建物が残ります。その為に、寄付のお願いに走り回つて毎日です。人の命は惜いですが、完成までがんばります。工事の状況は、ホームページをご覧下さい。

中国観音靈場 第6番札所 瑜伽山 蓮台寺



〒711-0901 岡山県倉敷市由加2855
TEL.086-477-6222 FAX.086-477-5551



修復作業中の経蔵

<http://www.haginet.ne.jp/users/daishoin.temple/index.html>

中国観音靈場会ホームページ開設
<http://kannon.org>



今すぐアクセス!!

ここに時代にこころの旅を 巡拝の事なら経験豊かな ビーエス観光へお申しつけください。

SHOKA TOURS **BS Travel Service**
アショカツアーズ 駅前店
観光庁長官登録旅行業 第347号

■米子営業所
〒683-0812 米子市角盤町2-3
TEL.0859-33-6456 FAX.0859-22-1796
■広島営業所
〒730-0017 広島市中区鉄砲町5-16
TEL.082-227-5120 FAX.082-227-5163

中国観音靈場 第30番札所



打吹山 長谷寺
〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町2960
TEL.0858-22-3272



高野山真言宗 亀甲山 多陀寺
島根県浜田市生湯町1767番地
TEL.0855-28-0677 FAX.0855-28-2274